

青年部の動き

河川愛護月間行事 紀の川一斉清掃

去る7月28日(日)に、国土交通省主催による紀の川一斉清掃が開催され、組合青年部は、今年も恒例の事業として組合員、従業員を始め、家族並びに事務局から総勢60名が参加しました。

国土交通省では7月を河川愛護月間と定め、地域住民、市民団体、関係行政機関等の協力を得て、流域全体の良好な河川環境の保全・再生を積極的に推進するとともに、河川愛護の思想について広く知っていただくことを目的として広報活動をはじめ、河川清掃など各種行事を行っております。紀の川におきましても、一斉清掃を毎年実施しており、今年度も河川敷で一斉清掃を行いました。

清掃区域は例年同様、南海電鉄鉄橋～河西橋の間で、午前8時30分に指定場所に集合、集まってくれた人たちから清掃活動を開始しました。和歌山市水道局の皆さんと一緒に同じ区域を清掃しましたが、今年も1時間ほどでゴミを



紀の川河川敷 清掃

処理しました。

ここ数年では家族で参加する組合員さんも多く、特に子供たちには普段学校で学べないようなボランティア活動を通じて、身近な紀の川に愛着を持ってもらうと同時に、自然環境に対する関心を高める良い機会となっています。

日曜日の早朝にもかかわらず、多くの皆様にご参加頂きました。

清掃ボランティアの後には、恒例となりました親睦バーベキュー大会が和歌浦漁港にて開催されました。お肉、おにぎり、焼きそば、フランクフルト、かき氷などが用意され、お腹いっぱいになった子供たちは、魚釣りや水鉄砲、スイカ割りなどで楽しんでいました。今年も、恒例の遊覧船での周遊が、波の状態が悪くて中止になってしまったのが残念でした。

組合員同士、また参加していただいた家族を含めて、交流を深め有意義なひとときを過ごしました。



和歌浦漁港でのバーベキュー大会



オリンピックを雑学します!

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、秋にもいろいろありますが、今回は2020年東京オリンピック開催決定ということで、スポーツの秋、オリンピックの雑学です。

今回で3回目の東京オリンピックの開催が決まりました… え!! 3回目? 実は前回1964年の第18回東京オリンピックは初めてアジアで行われたオリンピックでしたが、それ以前の1940年に第12回オリンピックが東京で開かれることになっていました。ところが、日中戦争の影響で中止となってしまいました。

ということで、東京での開催決定は3回目但实际上に開催されるのは2回目ということになります。

2020年の東京オリンピックで第32回になります。途中何回か戦争で中止されましたが、これらのオリンピックは近代オリンピックと呼ばれフランスのクーベルタン男爵の提唱で1896年にギリシャのアテネで第1回大会が行われました。

クーベルタン男爵は古代ギリシャで行われていた古代オリンピックを参考にして、スポーツによる青少年の教育振興と世界平和を願って国際オリンピック委員会（I O C）を設立し、近代オリンピックの開催に尽力しました。

近代オリンピックを主宰するI O Cは国連の国際機関のように思われがちですが、非政府の非営利団体で、講道館柔道の創始者嘉納治五郎もその委員の一人だったそうです。

2012年のロンドンオリンピックでは26競

技で302もの種目が行われましたが、過去には変わった競技があったようです。

まずは綱引き、皆さんご存知の綱引きです。最近では運動会でも行われなくなってきているようですが、当時は人気競技の一つだったそうです。1900年の第2回パリ大会から1920年の第7回アントワープ大会（ベルギー）まで行われていました。

1896年の第1回大会から1932年の第10回ロサンゼルス大会までは綱のほりが、また1900年の第2回パリ大会では馬の走り幅跳びという競技がありました。もちろん騎手が乗っていますが、選手は馬で、ベルギーの騎手が乗っていた馬が6.1mという記録で金メダルを獲得しました。

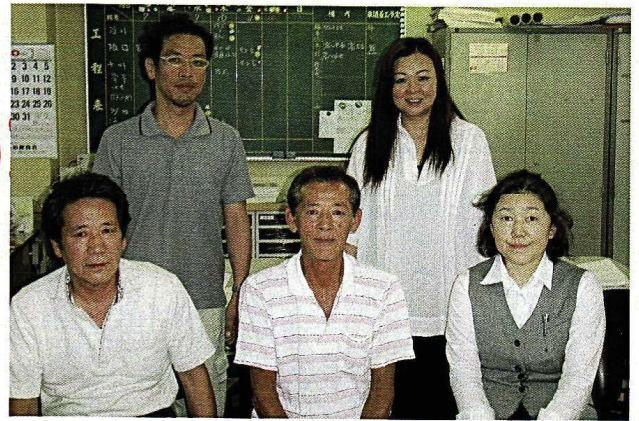
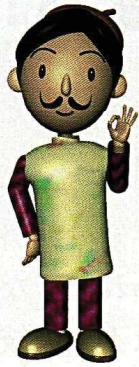
また、生きたハトをどれだけ打ち落とすかというような今では考えられないような競技もありました。21羽を撃ち落とす選手が優勝しましたが、全体で約300羽のハトが犠牲になったそうです。1900年のパリ大会で行われた競技ですが、もちろんこの1回だけで終わりました。

古代オリンピックは紀元前776年にギリシャで始まり393年に第293回で終わるまで1169年間という気の遠くなるほど長い間行われていました。

また、近代オリンピックは1896年の第1回アテネ大会から2012年の第30回ロンドン大会まで116年間の歴史があり、その間の雑学はまだまだありますが、今回はこのくらいにしてあとは次回（7年後?）にしたいと思います。



会社訪問



有田住宅設備株式会社

本社所在地: 和歌山市北出島17-1 Tel.073-471-5045
 有田営業所: 有田市宮崎町370 Tel.0737-82-6393

会社概要

代表取締役 **竹内 光 勇**
みつ お
 昭和23年10月5日生 65歳 O型

設 立 昭和35年有田市に梅本商店設立、
 昭和46年有田住宅設備に商号変更、
 昭和50年12月株式会社に商号変更、
 梅本治男氏(長男)が代表取締役に、
 本社を和歌山市に移し。平成24年8月、
 竹内光勇氏(次男)が代表取締役に就任

従業員数 32名(本社13名)

資 格 等 1級管工事施工管理技士(3名)
 1級土木施工管理技士(3名)
 浄化槽設備士 他

事業内容 給排水衛生設備工事(大手住宅メーカー
 関連が7割程度・地元工務店他) LPGガ
 ス 空調設備 電気設備販売施工 県・
 市入札関係等

おじゃマンII号の「もうかりまっか! 会社訪問 必殺仕事人シリーズ編」は、有田市と和歌山市を往復して30余年、昨年代表取締役に就任されました『必殺、愛煙人』事、有田住宅設備株式会社・竹内光勇社長を紹介いたします。

おじゃマンII号: 有田~和歌山間、往復30年以上ですか、社長に就任して1年ですから40年以上いきそうですね?



竹内光勇社長

竹内社長: 昭和46年に有田住宅設備設立、兄弟含め5人で始めた。当時はプロパン・灯油の販売・工事が主で、徐々に住宅設備関係が増えてきて和歌山市に本社を移し、今はハウスメーカーの水道工事関係が主に(月平均で新築工事を10~15戸受注してい

るそうです) 逆に都市ガスやオール電化の普及でプロパン・灯油の販売比率が減少した、時代の流れやな。通勤は高速道路も開通したけどインターが中途半端で俗に言う「下の道」を1時間かけて通ってる。社長になってからは、朝一に有田営業所によってからの本社到着

やから、ほんまに重役出勤になってしまう。

…話も和みかけたのでちょっと一服タイム…ちなみに社長はセブンスター2箱派です 『禁煙断固反対!』『組合内禁煙を撤回せよー!』 -少数派愛煙組合員の会

おじゃマンII号: 社長、通勤大変やったら和歌山市に引越したらどうです?

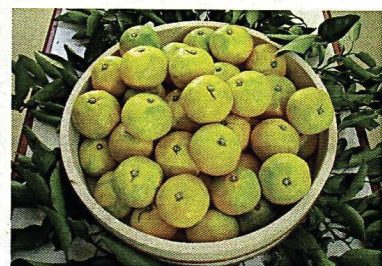
竹内社長: そうはいかんのや!なんちゅうても必殺〇〇主水やさかい、「嫁付き、家付き、みかん山付」やから休日は草刈に消毒に収穫やらせんならんし、家の世話で有田を離れられん!たまに息抜きに妻と旅行に行くけどな。今年はお遍路さんで3回(2泊3日)に分けて徳島・高知・愛媛を回った、残りさぬき(香川)のこんびらさんやな。

…ちよく、ちよく、一服タイム…よく聞くと夫婦・親戚(義妹夫婦・従兄弟会)・地元LPガス組合で海外旅行(最近ではカナダ・シンガポール・台湾・バリ島など)には、かなり行ってるそうです。……

おじゃマンII号: 国内よりやっぱり海外ですか?

竹内社長: 新婚旅行を近場の「信州~伊勢めぐり」にしたんで、今は妻の希望が優先で海外旅行です。今流行の『新婚旅行の倍返し』やな。

おじゃマンII号: いえいえ、さすが『必殺、愛妻人』ですよー。ご夫婦&義母(80歳)さん作、愛情たっぷりの「あまーい、有田みかん」楽しみにしています。



有田みかん

趣味のコーナー



Uchi-chanの
何と!
驚きました

歴史秘話—ヒストリア
(水道組合編)

Uchi-chanの『何と驚きました。じえ!じえ!じえ!組合秘話』第8弾は北の海男『たまちゃん』の「おら、ウニが獲りてえ!」和歌山市観光事組合潜り入社 貴志川鉄道たま駅長編です。

『紀の水』WKK連続テレビ小説「たまちゃん」のあらすじ

主人公 たまちゃん 本名 アキちゃんたまいあきと(玉井朗登)
昭和48年10月13日生(40歳) BB型
生誕地 名草 明和中卒

家 族 妻 (B型) と付き合って12年、
組み合って14年 長男12歳(6年・B型)
次男6歳(幼年長・B型)の純潔のB型一家
「おら、やっぱり この妻が好きだ!」

職 歴 平成6年3月 和歌山市管工事業協同組合に入社19年目 青年部事務局担当15年目 紀の水編集委員(青年部の動きコーナー担当) 10年目
「おら、やっぱり この組み合いが好きだ!」

資 格 1級管工事施工管理技士・1級土木工事施工管理技士・1級配管技能士・給水装置工事主任技術者・推進工事技士・他
「おら、四択さー 得意だ!」「現場も無理だー」

趣 味 少年野球コーチ&にんにこ
「おら、埼玉さ 行くだ!」
名草少年野球団(名草小学校・浜宮小学校合同チーム) 1番・ショートの長男をいつかは西武の星に、試合の日には愛する息子のためにおにぎりをむすぶ「たまちゃん」である(得意は牛肉の甘辛炒めと鮭の入ったにんにこ)
「かけー! とーちゃん」



たまちゃん(玉井朗登さん)

番 組 「いねむりたま電車!放浪記」

どこでも爆睡の軽トラック野郎、自爆する

「たまちゃんの愛妻—途物語」

涙の転向(名草小と浜宮小に別れる)涙の有名中学校『明和』での再会 26歳で組み合い結婚、「空白の6年間?」を乗り越え、無事今に至る。

「おら、家では野党だ!何だかんだ一言っても、政権は与党が握ってる」自宅編

「おもてなし」のたまちゃん

— 事業部1F 資材営業部係長編

「おもてなしの心」を持って組合員の皆様をお待ちしています。・・・合掌・・・

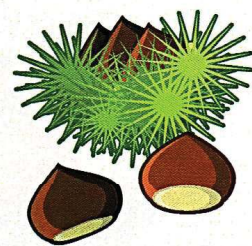
今回の『紀の水』WKK連続テレビ小説第2弾は「たまちゃん」の『じえ!じえ!じえ!の女房』の生涯を描いたPon&Yoーちゃんの協同番組「ごっつおさん」第1話はおもてなしの「こころをコメて」、茶の湯の心「いちご一会」を舞台に、夫婦の謎にいとむ『女歯科衛生士“玉たま一子”』シリーズ『洋梨の黄身に出会った妻』お楽しみに!
.....『納豆、食う?』



一番・ショート 長男 大哉君



編 集 後 記



★ひと雨ごとに秋の色が深まり、めっきり涼しくなってきました。10月の中旬までは、残暑厳しく半袖姿で過ごしていたのが、うそのように感じられます。

★伊豆大島では台風26号による集中豪雨にみまわれ、土石流被害は被災1週間現在、死者29人、行方不明16人という人的被害をもたらしました。那智勝浦町では深層崩壊、伊豆大島では表層崩壊と、2年前の台風12号による紀伊水害を思い起こさせます。

被災された伊豆大島の方々には心からお見舞い申し上げます。10月中の台風発生件数は、例年よりも多いか。台風の運んでくる大量の雨、海水温の上昇、やはり地球温暖化の影響でしょうか？

★2011年台風12号による紀伊水害「那智勝浦町水道配水幹線応急復旧応援」から早や2年が経ちました。那智勝浦町のその後を本誌特集記事として、取材してもらいました。（詳細は本誌本文）復興が進んでいる地域もありますが、まだまだ被災当時の状況のままと云う地域も多く見受けられたようです。一日も早く「災害に強い街づくり」が出来ますようお祈り申し上げます。

★バブル崩壊後の建設産業を取り巻く環境は、建設投資の急激な減少により、受注競争が激化し、

受注高の減少、ダンピング受注、企業の利益率の悪化、人員削減等が進行、ダンピング受注による下請へのしわ寄せ等から、技能労働者（職人）の賃金の下落等就労者の労働環境が悪化し、入職者の減少、高齢化が進んでいます。

地域社会の担い手である建設企業の事業継続、将来の担い手である技能労働者の確保、技術の継承が懸念されています。

国土交通省では、これらの課題解決に向けて、公共事業関係費の確保、公共工事設計労働単価の引上げ、今後の地域の建設産業及び入札制度のあり方の検討等の取組みがなされ、技能労働者への適切な賃金水準の確保のため、建設業団体には①技能労働者への適切な水準の賃金支払②社会保険等への加入徹底③若年入職者の積極的な確保④ダンピング受注の排除等が要請され、公共工事発注者、民間発注者にもそれぞれ要請をしています。

全管連では国土交通省の要請に基づき「社会保険未加入対策」として、法定福利費の内訳明示のための「標準見積書及びその作成手順」が制定されました。当業界が魅力ある就労環境となるよう業界全体で取り組む必要があります。

★2ヶ月もあるとは云え、すぐ年末です。お風邪などひかないよう、インフルエンザの予防接種も忘れずに……
ご自愛の程。

（編集委員 H生）

■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL (073) 436-6801

FAX (073) 436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com